

平成 30 年度 交通科学研究会地域交流会（高知県）

1. 日時：2018 年 8 月 3 日（金）13 時 30 分受付 14 時～16 時 55 分
2. 開催場所：高知工科大学 永国寺キャンパス教育研究棟 3 階 A326（定員 30 名）
〒780-8515 高知県高知市永国寺町 2 番 22 号
JR 高知駅～永国寺キャンパスは、車・タクシーで約 5 分、徒歩約 15 分
3. テーマ：「高齢者の交通安全について～無症候性大脳白質病変との関係～」
今年度の地域交流会では、医学、土木学、心理学などの観点から脳機能と交通安全をテーマとします。話題提供者は、本研究会員 1 名の他、高知工科大学の朴客員教授と中川准教授をお招きし、高齢者に高頻度で見られる白質病変と危険運転行動との関係、高齢者の交通安全と移動の社会的背景や実現に向けた取り組みについてご紹介いただきます。実現に関する課題や交通モビリティの考え方などについて議論します。
4. 話題提供者
話題提供 1：朴 啓彰 氏（高知工科大学 地域交通医学・社会脳研究室長 客員教授）
話題提供 2：中川 善典 氏（高知工科大学 経済マネジメント学群 准教授）
話題提供 3：蓮花 一己 氏（帝塚山大学 学長）
5. プログラム
14：00－14：05 開会挨拶：交通科学研究会 理事 蓮花 一己 氏
14：05－14：40 話題提供 1（発表 20 分、質疑 15 分）
「白質病変と危険運転行動との関係」
高知工科大学地域交通医学・社会脳研究室 客員教授 朴 啓彰 氏
14：40－15：15 話題提供 2（発表 20 分、質疑 15 分）
「高齢歩行者の self regulation failure と事故発生との関係について
～インタビュー調査に基づく知見～」
高知工科大学 経済マネジメント学群 准教授 中川 善典 氏
15：15－15：35 休憩
15：35－16：10 話題提供 3（発表 20 分、質疑 15 分）
「高齢者の軽微な認知機能低下は運転に影響するか？」
帝塚山大学 心理学部 教授 蓮花 一己 氏
16：10－16：40 総合討議
16：40－16：50 全体討論 コメンテーター：東 正訓 氏（追手門学院大学 心理学部）
16：50－16：55 閉会挨拶 交通科学研究会 副会長 篠原 一光 氏
司会進行：山口 直範 氏（大阪国際大学 人間科学部）



◇懇親会：さらに議論と交流を深めて頂くために、18：00 から会場付近で懇親会の開催を予定しています（会費は 6000 円を予定）。皆さまぜひ、ご参加ください。

-----地域交流会参加申込方法-----

地域交流会に参加を希望される方は、氏名、所属をご記入の上、e-mail にてお申し込みください。申込締め切りは、7 月 26 日（木）とさせていただきます。

tiiki@kokaken.or.jp